

浦和駅周辺帰宅困難者対策協議会の概要

1 概要

- ◆ 活動エリア：浦和駅周辺
- ◆ 会長：JR浦和駅副駅長
- ◆ 会員数：16人

駅	事業者	行政	その他
1人	7人	7人	1人

- ◆ 乗降客数 95,865人(令和元年度乗車人数)
- ◆ 地域の特徴
県庁・さいたま市役所などの官公庁の最寄駅となっており、駅周辺にパルコや伊勢丹などの大型商業施設がある。

2 活動内容

- ◆ 会議の開催回数：年間2回程度
- ◆ 誘導マニュアル等の策定の有無、内容
一時滞在施設運営ガイドライン(さいたま市版)策定
一時滞在施設マップの作成・配布
- ◆ 備蓄状況
被害想定ของさいたま市内での帰宅困難者数14,249人に対して、災害用ビスケット3食分、飲料水475ml×3本、保温シート1枚、非常用排便袋5袋を備蓄。(さいたま市で予算措置)
- ◆ その他の活動 施設独自の開設訓練の支援

3 訓練内容

- ◆ 訓練実施日：令和3年11月17日
- ◆ 実施場所：浦和駅構内、さいたま共済会館
- ◆ 参加者 66名
(協議会関係者、一時滞在施設関係者等)
- ◆ 訓練項目・概要
 - ①浦和駅構内利用者保護訓練
 - ②帰宅困難者誘導訓練
 - ③一時滞在施設開設運営訓練

《概要》

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じた帰宅困難者対応の実動訓練を実施したものの。

※その他、毎年度1回、情報収集伝達訓練を実施。